

参加費
1,000円

定員
10名

Bコース [実習]

オンライン開講

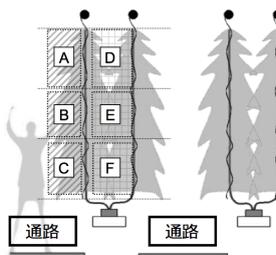
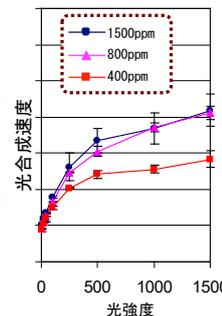
太陽光植物工場における生体情報計測

zoomを使用したリアルタイム講義で

どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！

※録画した物を後日オンデマンドで聴講可能(参加登録者限定・期間限定。申込期間内に受付された方のみ対応。)

- 【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会
【事務局】 愛媛大学先端農業R&Dセンター
【概要】 愛媛大学先端農業R&Dセンターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA(Speaking Plant Approach) 技術*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。Bコースでは、少人数での講義と実習を通じて様々な計測技術を習得できます。
*SPA：各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。



2024.11/5 [火]

13:00~14:30、14:40~16:10
(リモート実習)

農作物の画像を対象とした ディープラーニング入門

篠崎 隆志

(近畿大学 情報学部情報学科)

農業AIの重要な基礎技術である畳み込みニューラルネット(CNN)による物体識別等について、その基本原理について紹介しつつ、農作物の画像を用いた演習を実施する。

※導入として講義ビデオを事前にご視聴いただきます。
(事前視聴期間：10月28日(月)～11月4日(月) 予定)

[準備物等]

- プログラミング言語の経験、可能であればpythonの経験
- インターネットブラウザ(Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Google Chrome等)
- gmailアドレス(Google Colaboratoryの利用のため)
- 実習に用いる農作物の画像5枚程度

* 同一の農作物のもの(インターネットなどから入手したもので構いません)

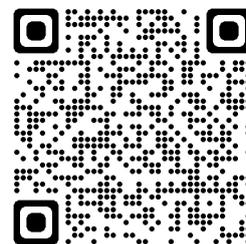
申込方法 申込み締め切り
11/1(金) 正午

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。

なお、実習のご受講日まで、講義ビデオを事前視聴していただきます。事前視聴期間は実習前の一週間を予定しております。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

❖ 参加申込みフォーム：
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyub/mpmailec/form.cgi>



参加申込みフォームQRコード